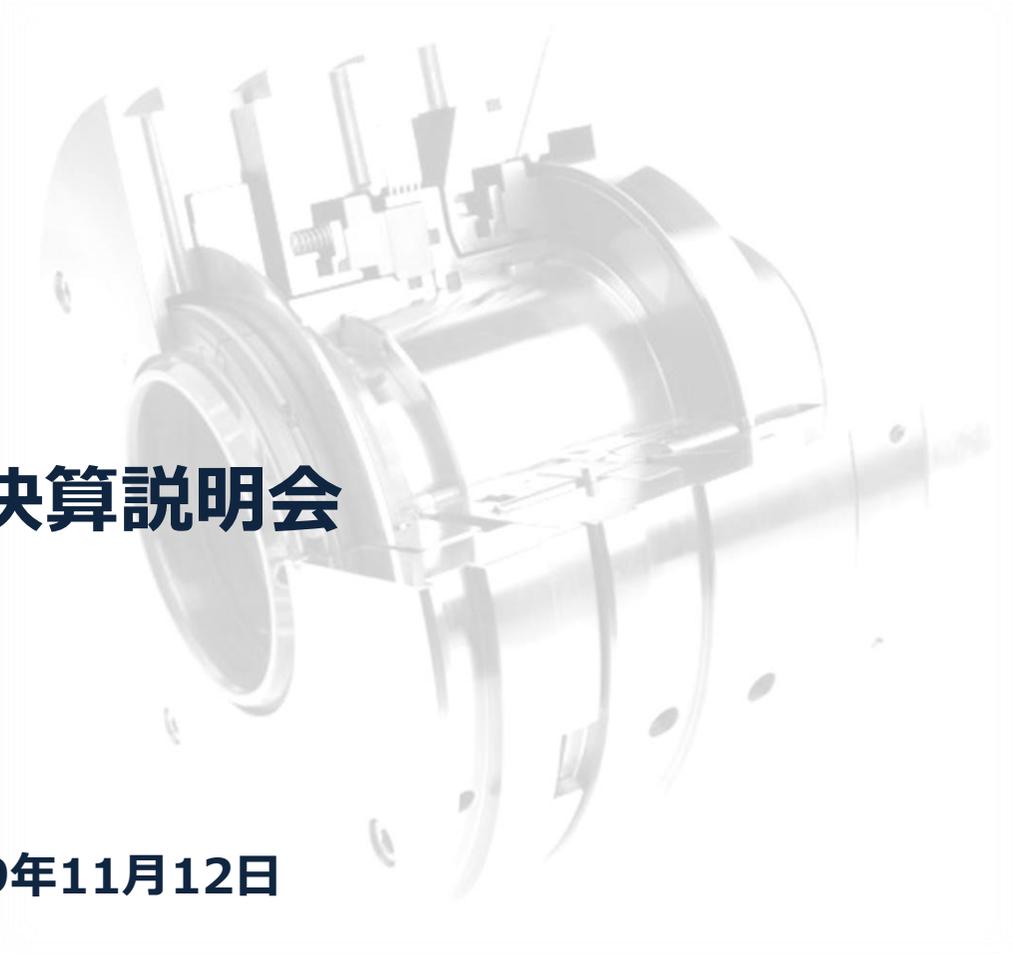


# イーグル工業株式会社

## 2020年3月期 | 第2四半期決算説明会

2019年11月12日



# 1. 業績報告

- (1) 第2四半期決算の概要
- (2) 20年3月期の業績予想

# 2. 各事業別の取組み

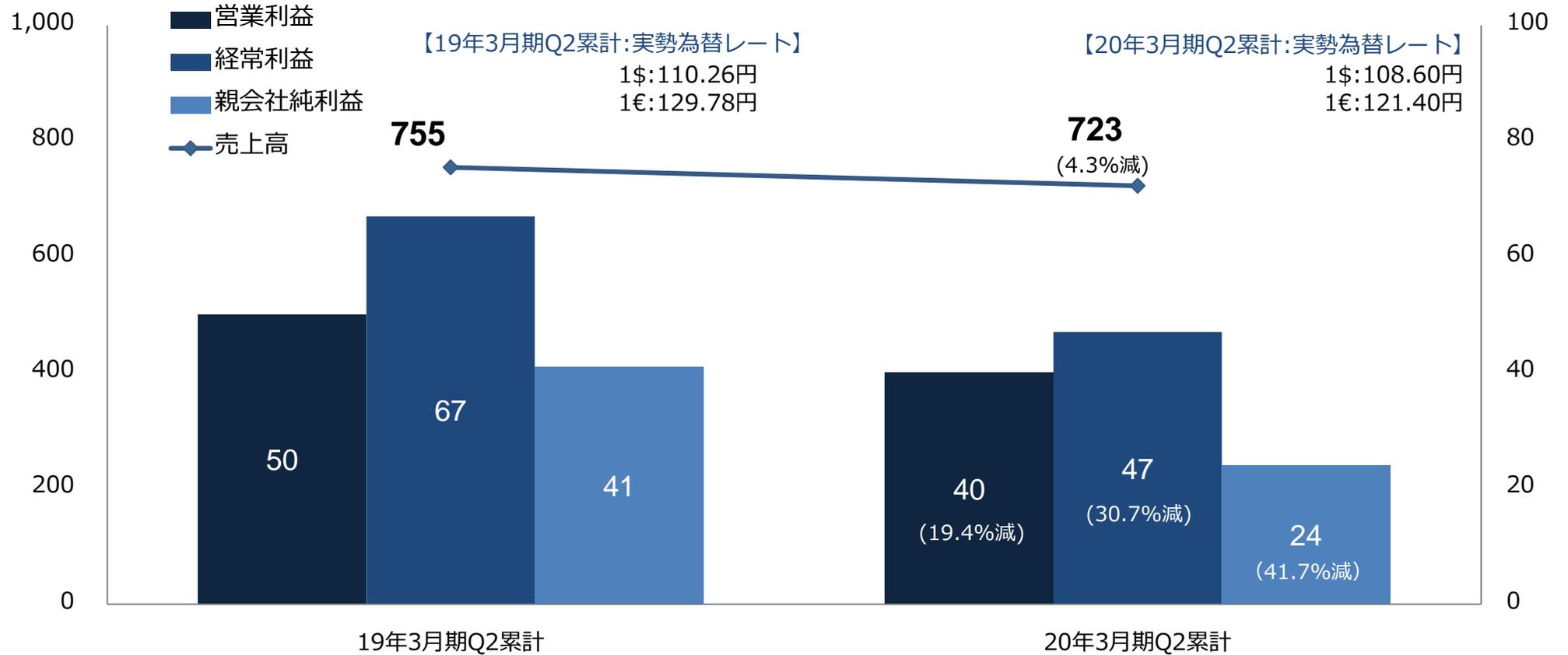
- (1) 自動車・建設機械業界向け事業
- (2) 一般産業機械業界向け事業
- (3) 半導体業界向け事業
- (4) 舶用業界向け事業
- (5) 航空宇宙業界向け事業

# 3. 新商品開発に向けた取組み

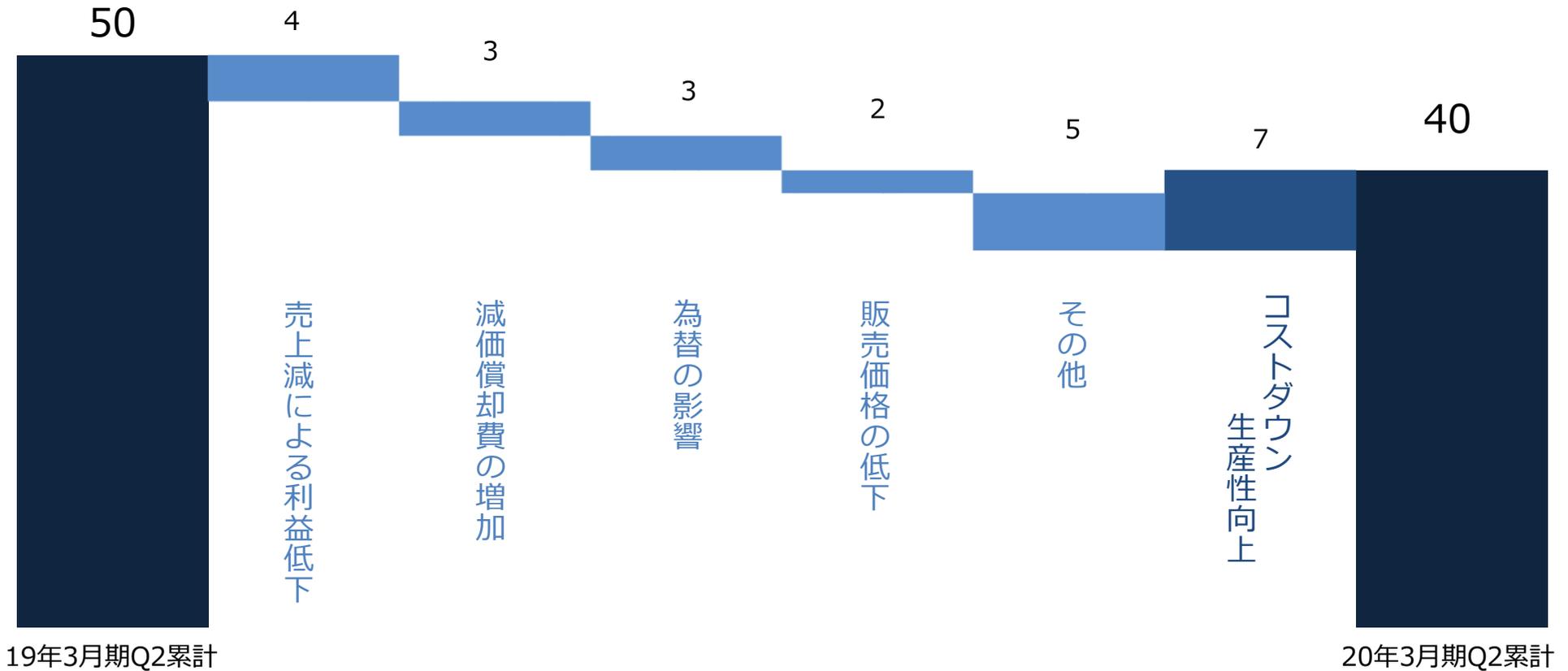
単位：億円

## 売上高

## 利益



単位：億円



単位：億円

		19年3月期 Q2累計実績	20年3月期 Q2累計実績	増減	前年同期 対比
自動車・建設機械	売上高	495	<b>447</b>	▲47	90%
	営業利益	27	<b>15</b>	▲13	54%
一般産業機械	売上高	145	<b>162</b>	17	112%
	営業利益	16	<b>22</b>	6	134%
半導体	売上高	40	<b>33</b>	▲7	82%
	営業利益	1	<b>▲5</b>	▲5	—
船用	売上高	47	<b>53</b>	6	113%
	営業利益	4	<b>6</b>	2	140%
航空宇宙	売上高	29	<b>28</b>	▲1	97%
	営業利益	2	<b>3</b>	1	162%
合 計	売上高	755	<b>723</b>	▲33	96%
	営業利益	50	<b>40</b>	▲10	81%

# 1. 業績報告

- (1) 第2四半期決算の概要
- (2) 20年3月期の業績予想

# 2. 各事業別の取組み

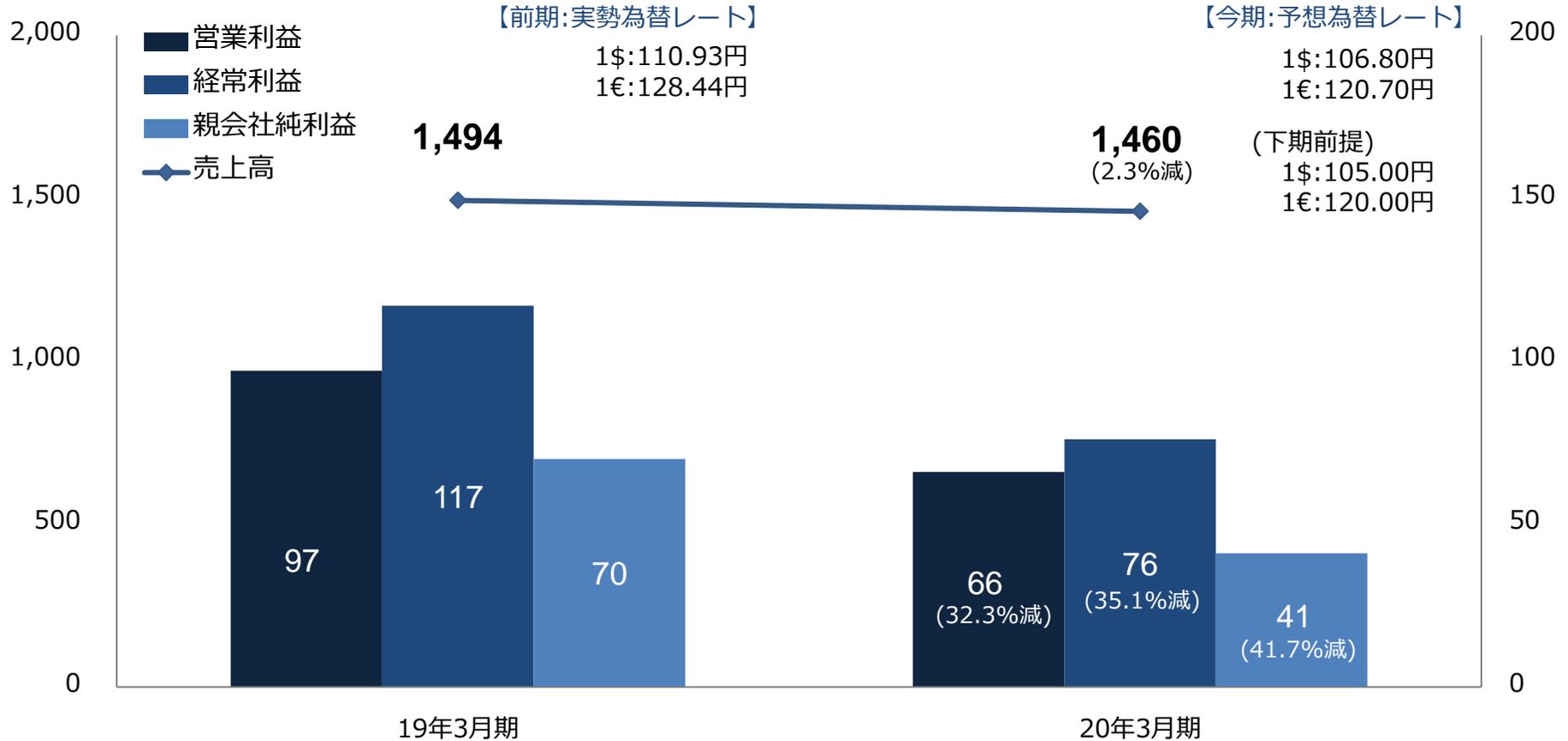
- (1) 自動車・建設機械業界向け事業
- (2) 一般産業機械業界向け事業
- (3) 半導体業界向け事業
- (4) 舶用業界向け事業
- (5) 航空宇宙業界向け事業

# 3. 新商品開発に向けた取組み

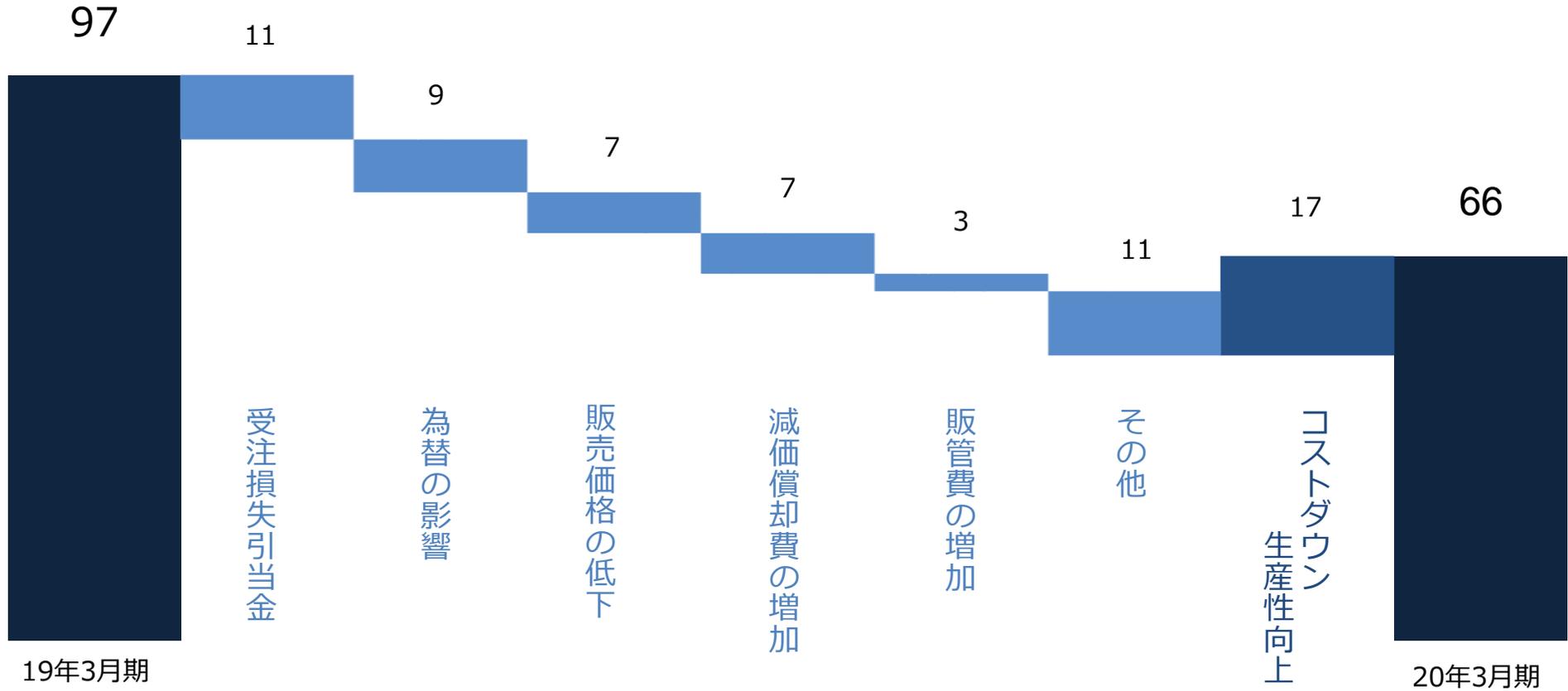
単位：億円

## 売上高

## 利益



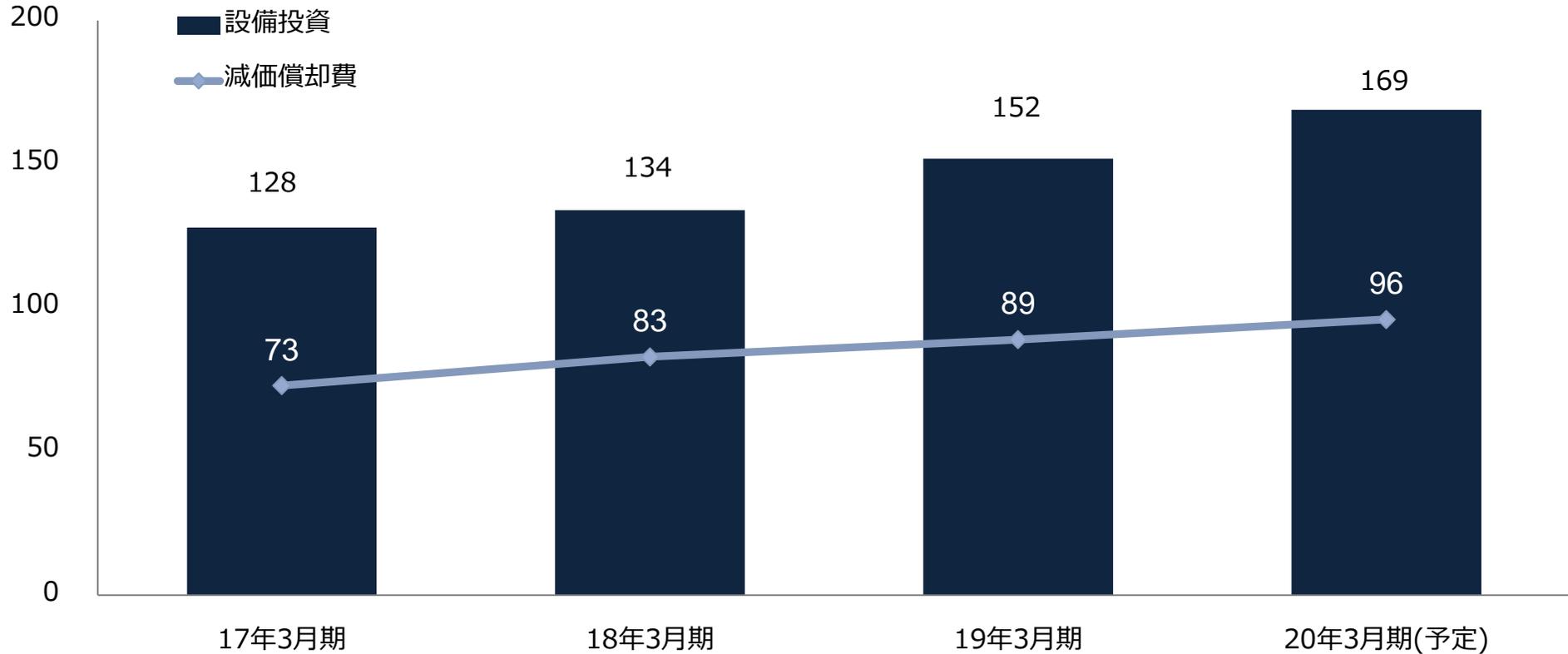
単位：億円



単位：億円

		19年3月期 実績	20年3月期 業績予想	増減	前期対比
自動車・建設機械	売上高	953	895	▲58	94%
	営業利益	44	32	▲12	72%
一般産業機械	売上高	307	310	3	101%
	営業利益	34	22	▲12	64%
半導体	売上高	76	73	▲3	96%
	営業利益	1	▲5	▲6	—
船用	売上高	98	108	10	111%
	営業利益	13	13	▲0	99%
航空宇宙	売上高	60	74	14	123%
	営業利益	5	4	▲1	87%
合 計	売上高	1,494	1,460	▲34	98%
	営業利益	98	66	▲32	68%

単位：億円


$$\text{投資枠} = \text{税引後営業利益} + \text{償却費} - \text{配当}$$

	18年3月期	19年3月期	20年3月期 予想
配当金 (円)	50	50	50
配当性向 (%)	23.5	34.9	59.9
自己資本比率 (%)	47.2	47.4	46.9
一株当たり利益 (円)	212.56	143.35	83.53
ROE (%)	14.2	8.8	5.0
ROA (%)	6.4	4.2	2.4
ROIC (%)	6.9	5.4	3.5

- ・ 収益性低下傾向にあるが短期的には米中貿易摩擦の解消および半導体業界の回復により今期が底の見通し
- ・ 中長期的には半導体及び一般産業機械業界向け事業と環境・省エネ貢献新商品を成長ドライバーとして注力

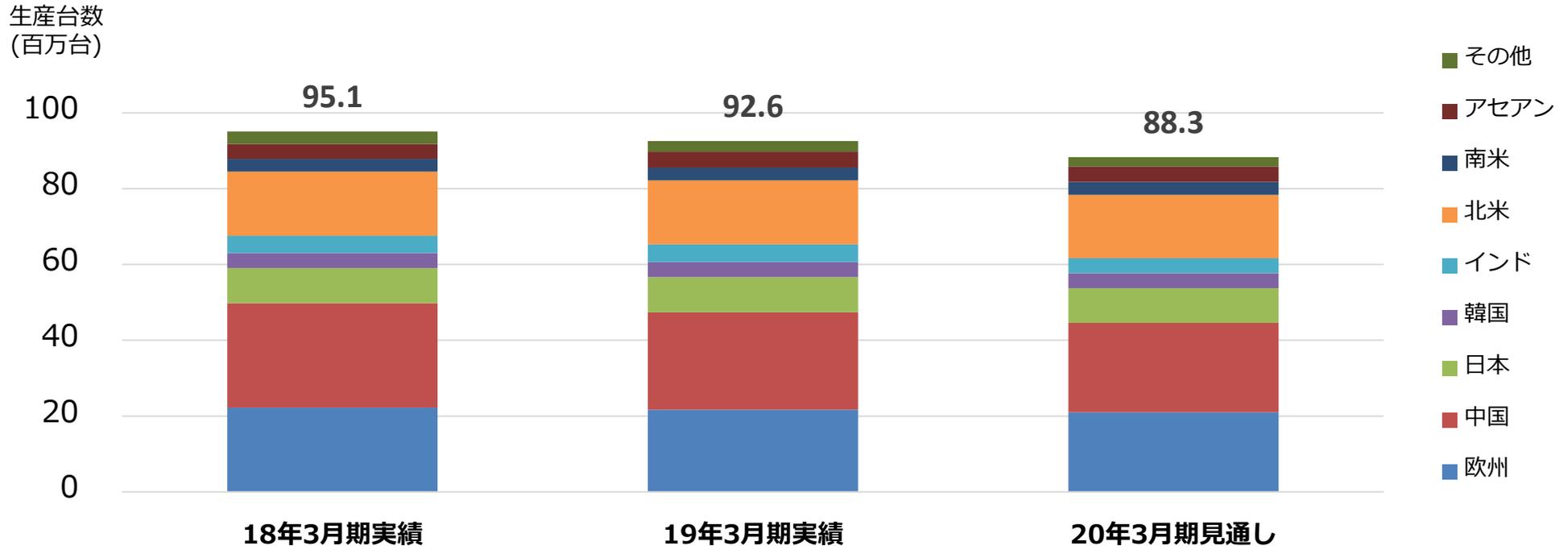
## 1. 業績報告

- (1) 第2四半期決算の概要
- (2) 20年3月期の業績予想

## 2. 各事業別の取組み

- (1) 自動車・建設機械業界向け事業
- (2) 一般産業機械業界向け事業
- (3) 半導体業界向け事業
- (4) 舶用業界向け事業
- (5) 航空宇宙業界向け事業

## 3. 新商品開発に向けた取組み



出典：第三者機関調査に基づく \*乗用車,SUV,ライトトラック (大型トラック等除く)

生産台数の減少に伴い高マーケットシェア品目の販売が低下し収益に影響

☆：生産予定

	ウォーターポンプシール 	カーエアコンシール 	カーエアコンコントロールバルブ 	ソレノイドバルブ 	ソレノイド 	バルブ・アクチュエータ 	フローティングシール 
日本	○	○	○	○	○		○
中国	○	○	○	○			○
韓国	○	○					
台湾	○			○		○	
インド	○						
タイ	○	○		○		○	
インドネシア							○
フランス			○		○		
オランダ	○	○					
ハンガリー						○	
メキシコ	☆	☆	○	○	○		

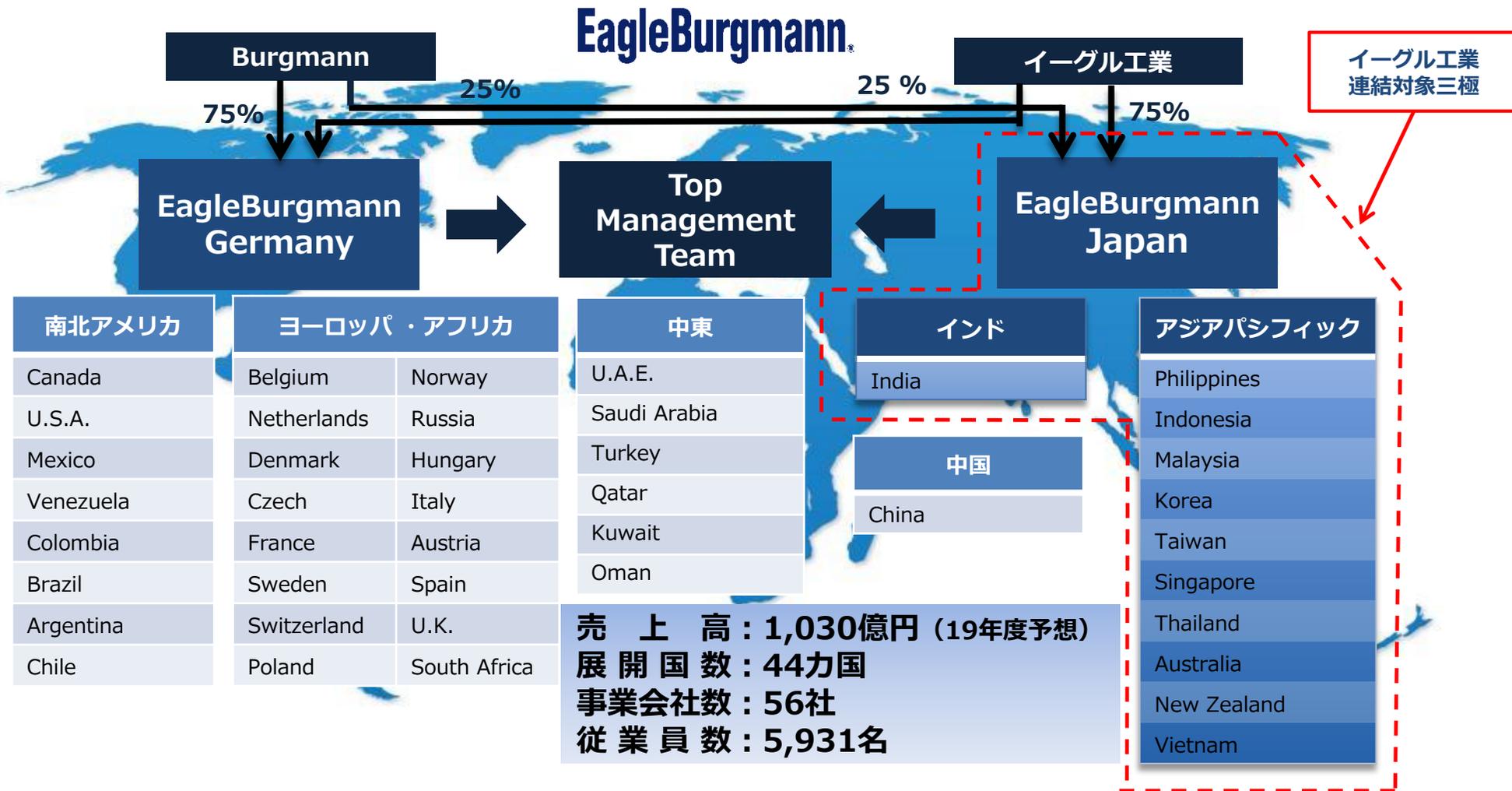
## 1. 業績報告

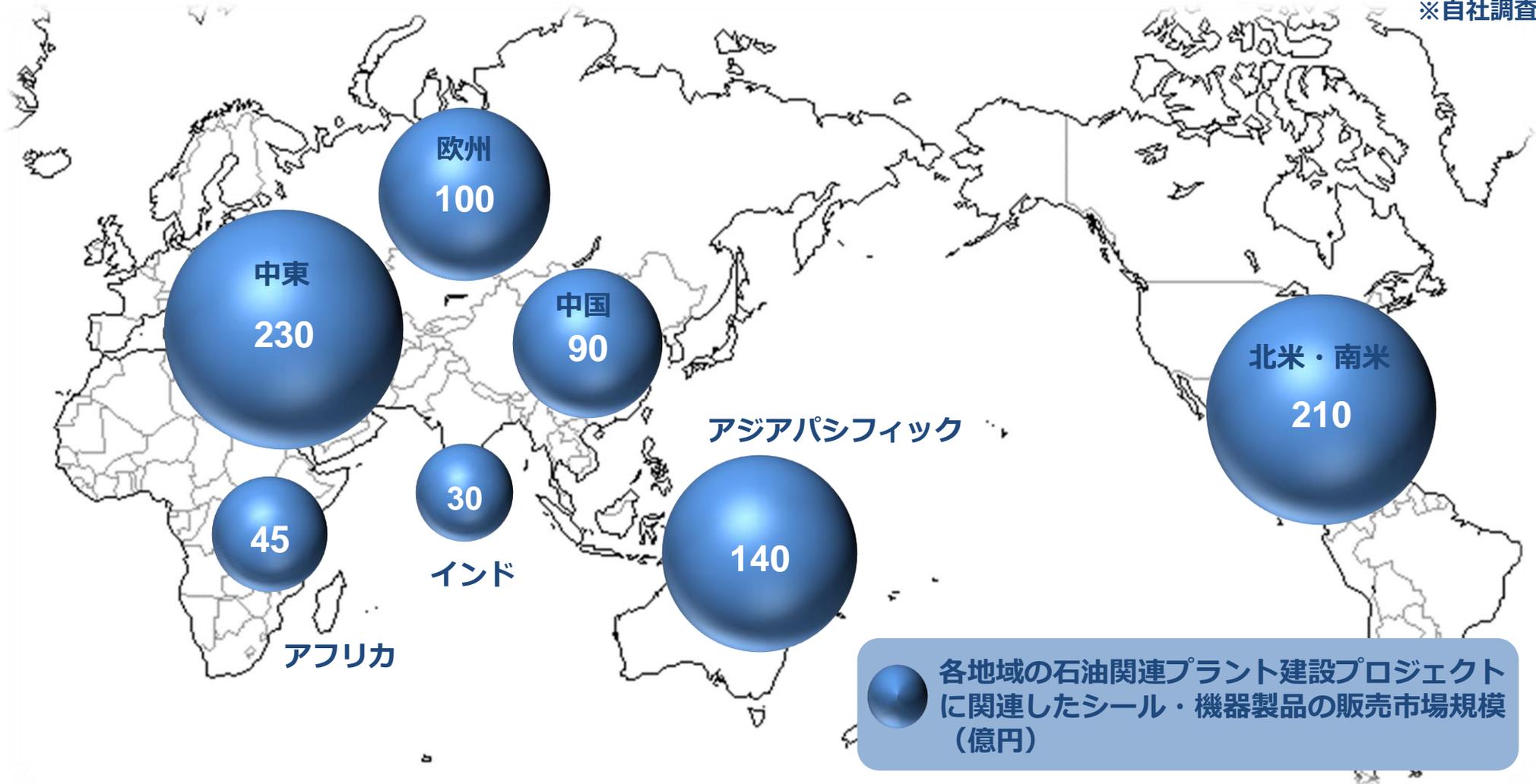
- (1) 第2四半期決算の概要
- (2) 20年3月期の業績予想

## 2. 各事業別の取組み

- (1) 自動車・建設機械業界向け事業
- (2) 一般産業機械業界向け事業
- (3) 半導体業界向け事業
- (4) 舶用業界向け事業
- (5) 航空宇宙業界向け事業

## 3. 新商品開発に向けた取組み







**タイオイル シラチャ製油所増強  
2023年稼働予定**



**ニソン製油所 2018年4月稼働開始**



**ロンソペットロケミカル  
オレフィン製造設備新設  
2023年稼働予定**

**PTTGC クラレ  
ブタジエン誘導品製造設備新設  
2021年稼働予定**



**Petronas RAPID 2019年末稼働予定**



**プルタミナ セブ  
天然ガス処理プラント新設  
2021年稼働予定**

## 1. 業績報告

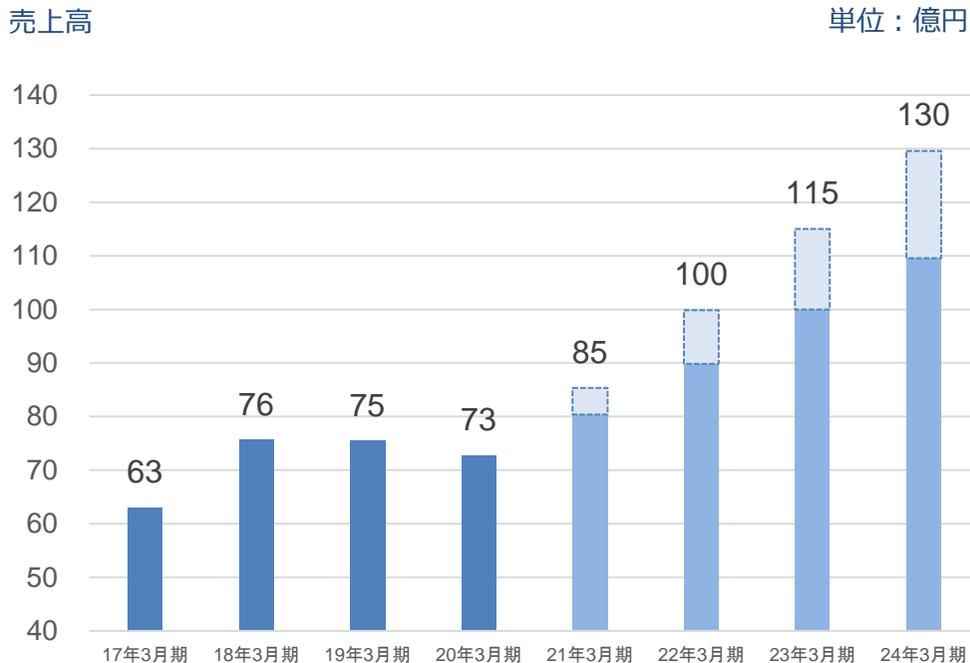
- (1) 第2四半期決算の概要
- (2) 20年3月期の業績予想

## 2. 各事業別の取組み

- (1) 自動車・建設機械業界向け事業
- (2) 一般産業機械業界向け事業
- (3) 半導体業界向け事業
- (4) 舶用業界向け事業
- (5) 航空宇宙業界向け事業

## 3. 新商品開発に向けた取組み

## 半導体業界向け事業売上予測



業界動向は投資縮減により今期落ち込みも上期に底をうつ



2020年度5Gの商用化により半導体需要が拡大

## 半導体業界向け事業の品目・生産拠点

国	生產品目				
日本	高機能Oリング 磁性流体シール ベローズ ロータリージョイント				
韓国	磁性流体シール				
台湾	磁性流体シール				

長期的な市場拡大を見通し半導体業界向け事業も  
グローバル生産体制を整備

## 1. 業績報告

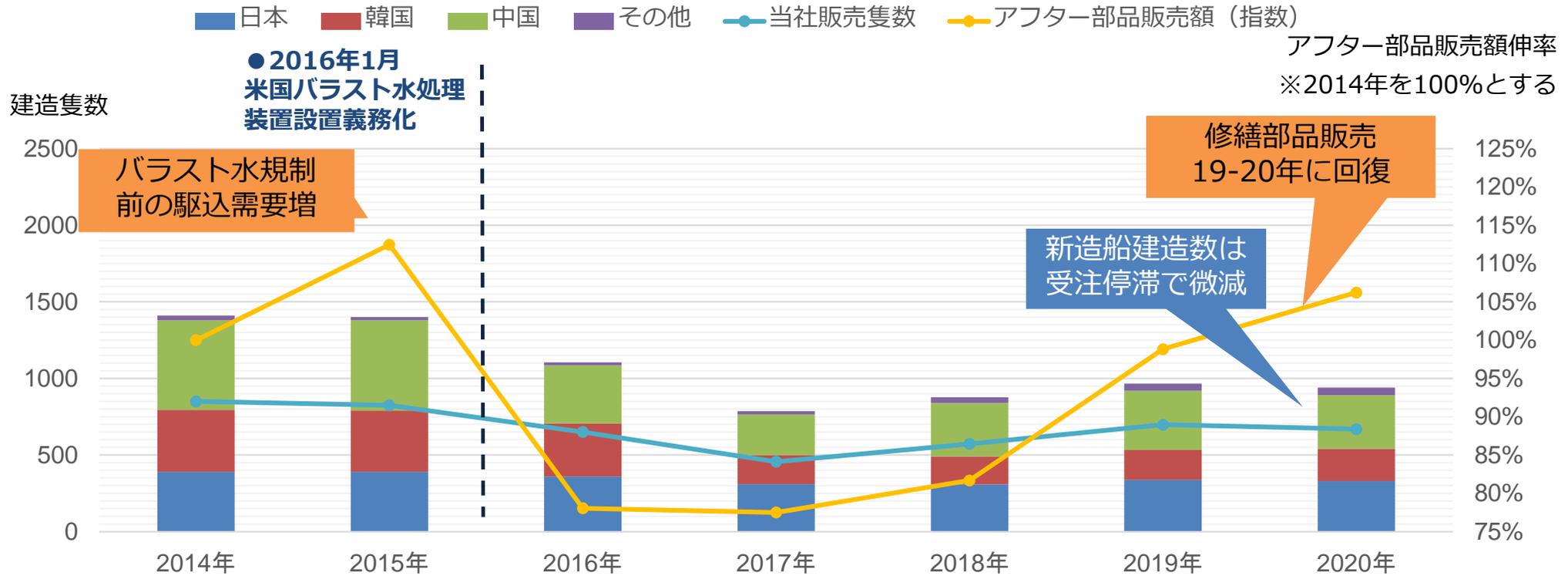
- (1) 第2四半期決算の概要
- (2) 20年3月期の業績予想

## 2. 各事業別の取組み

- (1) 自動車・建設機械業界向け事業
- (2) 一般産業機械業界向け事業
- (3) 半導体業界向け事業
- (4) 舶用業界向け事業
- (5) 航空宇宙業界向け事業

## 3. 新商品開発に向けた取組み

※自社調査



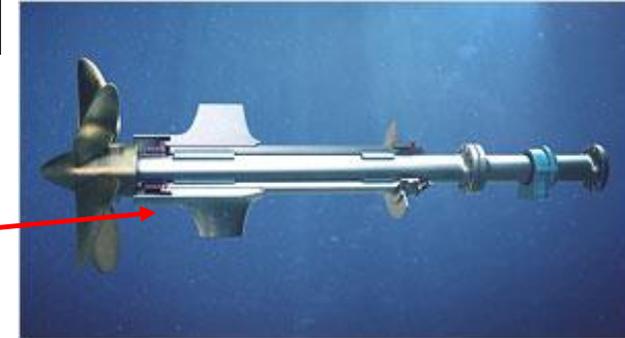
新造船建造隻数は直近ピーク時の約半分、低水準に留まる  
 修繕部品販売回復も製品構成変化や交換頻度・価格下落により利益貢献度低下

今期：船用事業部の呉事業場をリニューアル



今期以降増加見込みのアフターサービス増加を見込み新規ラインを増設

油潤滑式船尾管シール



## 1. 業績報告

- (1) 第2四半期決算の概要
- (2) 20年3月期の業績予想

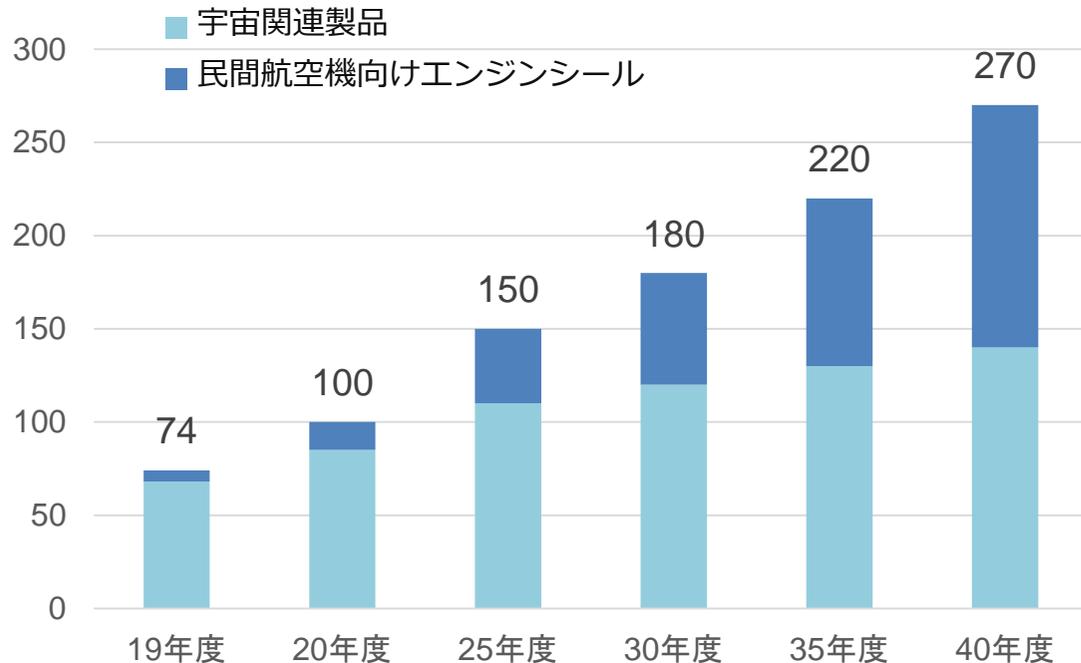
## 2. 各事業別の取組み

- (1) 自動車・建設機械業界向け事業
- (2) 一般産業機械業界向け事業
- (3) 半導体業界向け事業
- (4) 舶用業界向け事業
- (5) 航空宇宙業界向け事業

## 3. 新商品開発に向けた取組み

## 航空宇宙業界向け製品の長期販売見通し

売上高 (億円)



・今期より主要エンジンメーカーと新規取引契約を締結、世界の主要エンジンメーカーとの取引が拡大中

## EKKの航空機向けエンジンシール製品



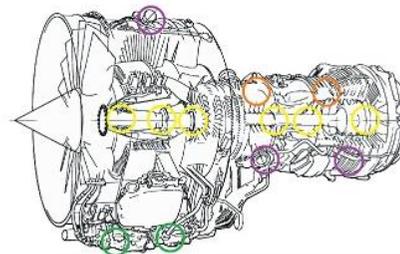
● Face Type Seals for Main-Shafts



● Segmented Seals for Main-Shafts



● Brush Seals for Main-Shafts



● ACTIFLEX® for Ducting Systems



● Gearbox and Accessory Parts



● ACTISEAL® Resilient Metallic Seals



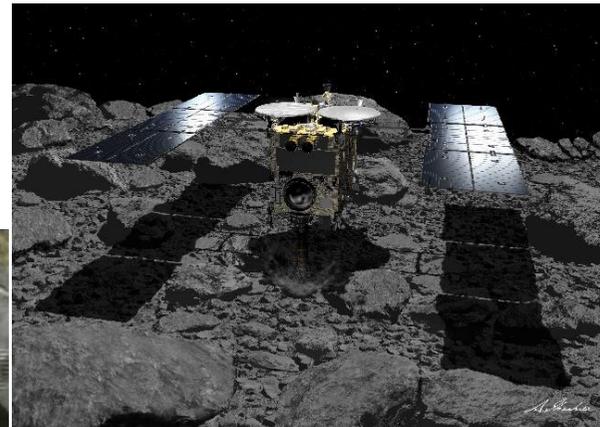
● Precision Parts



2019年 9月25日 H-IIIBロケット8号機「こうのとりのこ」8号機打ち上げ



タッチダウン後に岩石が舞い上がっている画像



イラスト：池下章裕氏

2019年7月11日 はやぶさ2 2回目のタッチダウン



メカニカルシール、各種シール、バルブ類



国際宇宙ステーションのロボットアームに捉えられた「こうのとりのこ」8号機



センサー、フィルター、バルブ類

## 1. 業績報告

- (1) 第2四半期決算の概要
- (2) 20年3月期の業績予想

## 2. 各事業別の取組み

- (1) 自動車・建設機械業界向け事業
- (2) 一般産業機械業界向け事業
- (3) 半導体業界向け事業
- (4) 舶用業界向け事業
- (5) 航空宇宙業界向け事業

## 3. 新商品開発に向けた取組み

技術に裏打ちされた独自性ある、かつ社会にとって有用な商品を世界中で安く作り適正価格で売る

## 次世代モビリティ市場



**EKKコア技術**  
**トライボロジー**  
**低摩擦技術の深耕**  
**各分野へ展開**



- ・高精度流体制御技術
- ・表面テクスチャリング技術
- ・ベローズ技術

## 次世代エネルギー市場



再生可能エネルギー発電  
 (小規模水力・潮流発電等)

LN2循環用ベローズサーキュレータ

- ・超電導送電ケーブル内の液体窒素を循環させる役割

建設機械向け油圧ハイブリッドシステム



確かな技術に基づき「省エネ」「環境配慮」も念頭に置いた製品開発・市場の開拓に注力

中国（無錫）：Eagle Sealing R&D (WUXI)



ドイツ（ヘッペンハイム）：  
Eagle Sealing R&D Germany



次世代自動車向け製品開発拠点が今期上期に本格稼働開始  
EV向け製品の引き合いは中国・欧州を中心にグローバルで拡大継続

## EVモーター軸冷却用メカニカルシール

### モーター冷却システム



モータの発熱抑止のためシャフト側から直接冷却する冷却システムにシールを使用

高速化

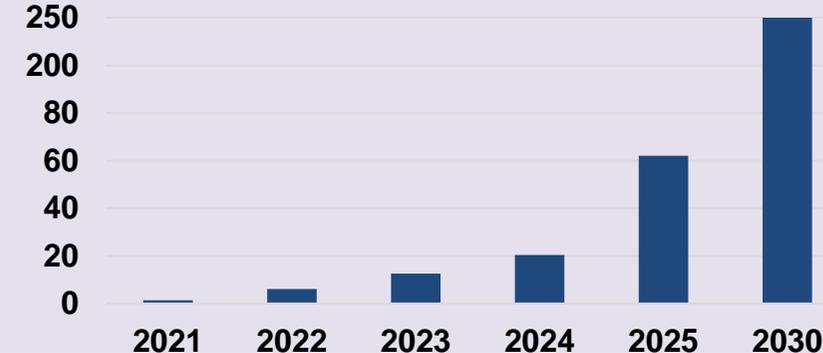
高効率化

小型化

EVモーター用シール売上見通し

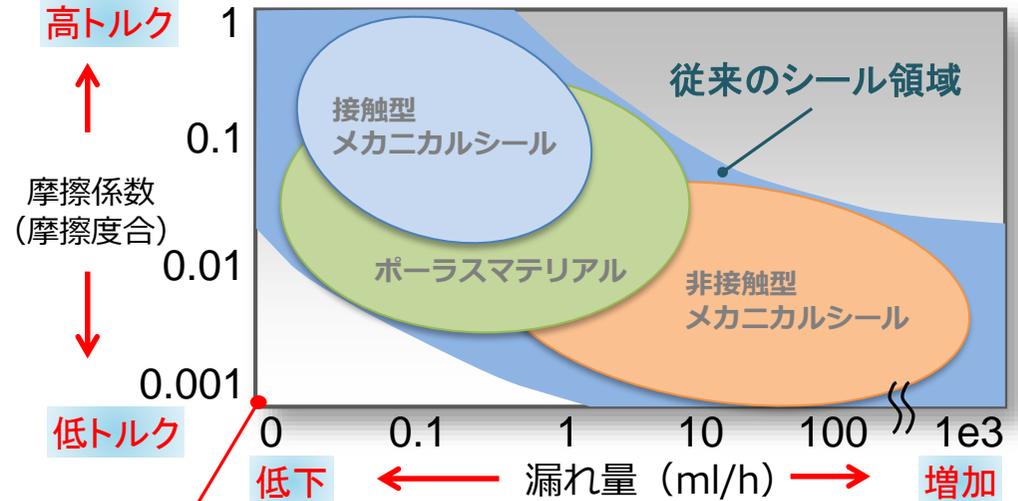
量産内定数社、試作評価投入9社

単位: 億円



## 表面テクスチャリング技術の概要

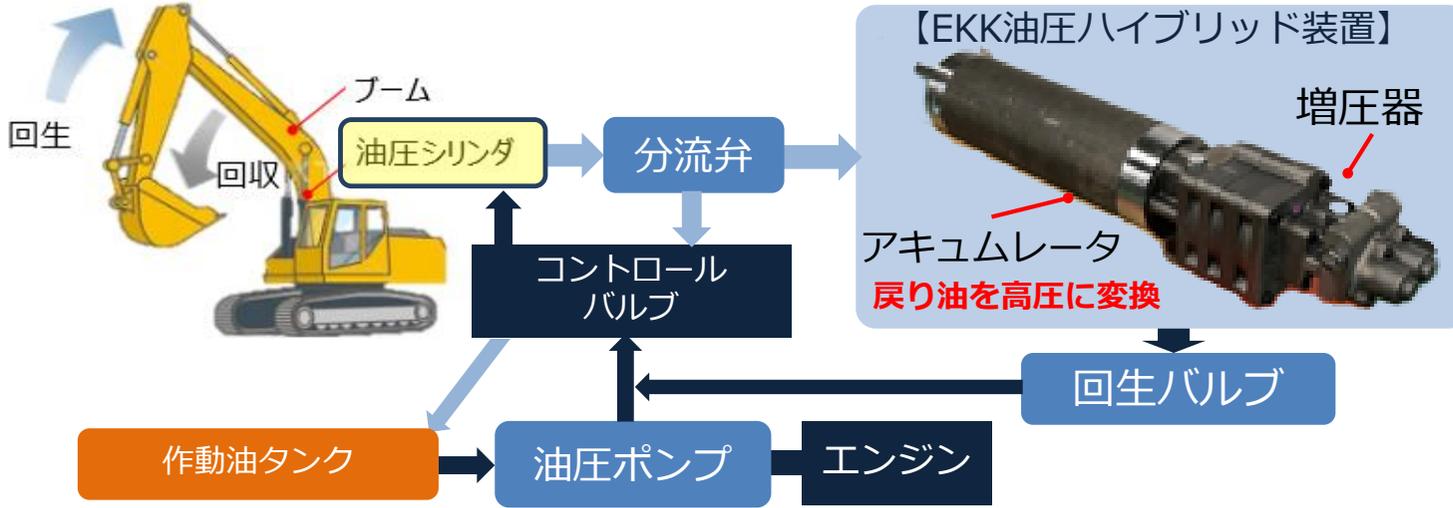
### トルクと漏れ量の相関図



**Target** 超低トルク環境でも・低漏れを実現

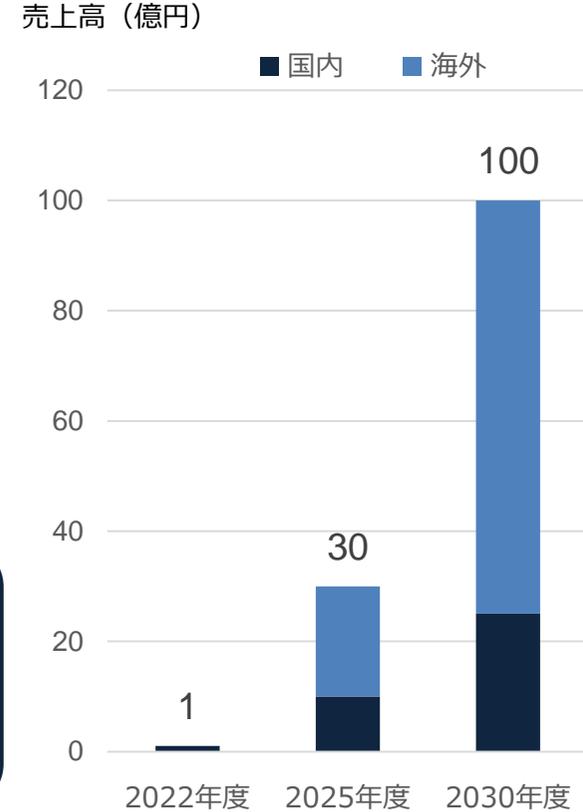
モーターの高速化対応と電費向上の実現

## EKK油圧ハイブリッドシステムの概要



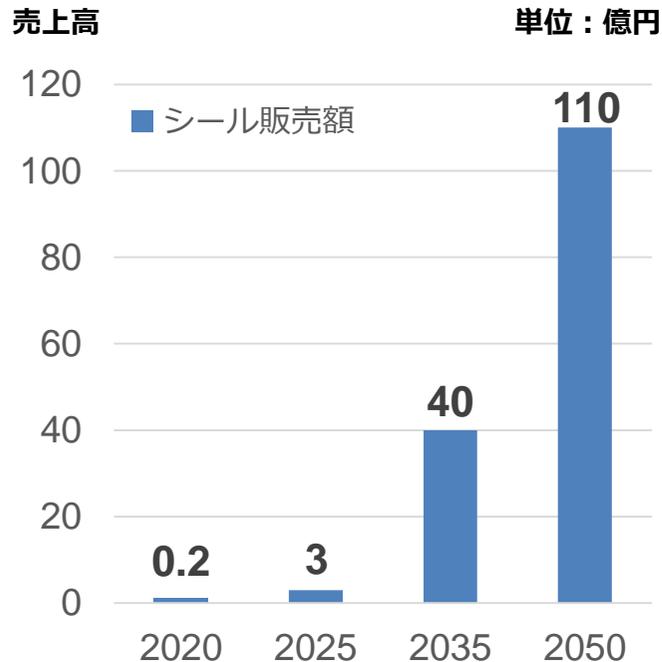
- 油圧シリンダからの戻り油の一部を分流弁で回収
  - 油圧ハイブリッド装置で戻り油を増圧し蓄液
  - 回生バルブを通じ作動油回路に戻し油圧ポンプ出力低減
- 燃費低減  
10%以上**

## 売上高：長期予測

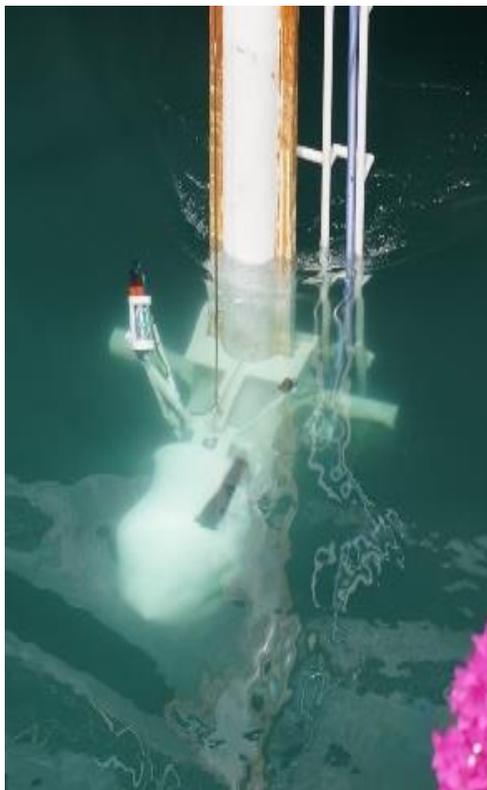


建設機械の省エネ貢献システムとして引合増加中・今後実地試験を経てグローバルで拡販を計画

## 海洋発電向けメカニカルシール需要予測



## 9/17より実証実験スタート



海洋発電タービン向けメカニカルシール  
(MBS100)「表面テクスチャリング技術」  
による発電効率向上

## Surface textured Mechanical Seal



Extremely low friction loss  
Ultra low leakage  
Longer seal life and high reliability

Metal Bellows Seal : MBS100

今後1年間の実験を通じて実地運用に関して検証を継続

# Fly Sky High !

